

令和4年度

第35回北信越中学生インドアソフトテニス大会新潟県予選会 実施要項

- 主催 新潟県ソフトテニス連盟
- 主管 新潟県ソフトテニス連盟中学支部
- 日時 令和4年12月17日(土)：男子開催
令和4年12月24日(土)：女子開催
8：00開場 8：30受付 8：45代表者会議
9：00開始 17：00終了予定 17：30撤去
- 会場 男子：燕市民体育館(2面) および燕市民研修館(1面)・吉田総合体育館(2面)
女子：小千谷総合体育館

*男子は、勝ち上がると吉田総合体育館から燕市民体育館への移動もありますのでご注意ください。

- 競技方法
 - 3ペア対抗の団体戦、7ゲームマッチのトーナメント戦とする。
 - 初戦より2点先取とする。(代表者会議で変更する場合もある。)
 - 使用球は、ケンコーボールとする。
- 参加資格
 - 各チームは、新潟県内の同一中学校に在学する1・2年生4～8名で構成されていること。
 - 各地区の予選を通過していること。予選の地区割りは県中体連地区割りに準ずる。
 - 参加選手は保護者の承諾を得ていること。
 - 監督又はコーチが審判可能であること。また、割り当てられた試合の審判を必ず行うこと。

- 各地区の出場枠
 - 基本定数 男女ともに合計18チーム

	上越	中越	下越	新潟	合計
男子	3	6	3	6	18
女子	3	6	3	6	18

- 今年度の出場枠
上記基本定数に加えて、本年度夏の県総体の上位2チームに入った地区に割り当てる。
その結果、出場チーム数は男女ともに合計20チームとする。

【令和4年度 県中学総体結果】

	1位	2位
男子	巻西(新潟)	巻東(新潟)
女子	村上東(下越)	小千谷(中越)

【令和4年度 出場枠】

	上越	中越	下越	新潟	合計
男子	3	6	3	6+2	20
女子	3	6+1	3+1	6	20

- 上位大会、次年度県総体団体戦への出場
 - 男子の上位3チーム、女子の上位4チームは、北信越インドア大会【令和5年1月22日(日)：新潟県上越市開催】への出場権を得る。
 - 上位チームから、近県選抜大会等の出場を推薦する。
 - この大会の上位2チームに入った地区に次年度の県総体団体戦の枠を実績枠として与える。
- 申込み先
 - 申込み切 12月9日(金) 17：00厳守
※ただし、予選会が終わっていない地区は、終了後すぐに申込を行うこと。
 - 方法 メール【①学校名(性別) ②監督名 ③携帯 ④地区名 ⑤順位】
 - 申込先 男子：niigata.stjh.boys@gmail.com 女子：niigata.stjh.girls@gmail.com
申し込みの確認は下記URLの掲示板でお願いします。

<https://www.z-z.jp/?niigatastjh>



- 参加料
 - 3,000円(使用用途 ①会場費 ②大会運営の必要経費)
 - 令和4年度日連会員登録を完了していない選手がいる場合は、4,500円とする。

- 大会参加者について
参加者については、団体戦メンバー8名、引率顧問1名、外部コーチ1名を可とする。
また、保護者応援については、選手1名につき保護者1名の観戦を可とする。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、別紙「感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項」を遵守するとともに県連ホームページに掲載の「チェックシート」(選手は様式2、他は様式1)を当日受付へ提出してください。

- 問い合わせ先 新潟県ソフトテニス連盟中学支部
事務局：渡辺 一宗(新潟市立白新下中学校) 電話：090-5313-8266

感染拡大防止のために参加者が遵守すべき事項

新潟県ソフトテニス連盟

1. 会場到着前

- (1) 検温・体調確認を必ず行い、必ず「チェックシート」に必要事項を記入し会場へ持参すること。
- (2) 会場への移動については、感染症対策を踏まえて移動手段や時間に配慮すること。
- (3) 大会・イベント等への参加に向けての練習等は、(公財)日本ソフトテニス連盟作成の「ソフトテニスの練習における留意点『新しい生活様式』での『新しい練習方法』」に準じて実施すること。

2. 会場内

- (1) マスクを着用すること。試合・ウォーミングアップ等の運動中は着用しなくてもよい。運動中に着用する場合には、熱中症等のリスクが高くなることに十分注意すること。
- (2) 人と人との間隔を、できるだけ2mを目安に(最低1m)距離を確保すること。
※受付時、待機時、応援時、集合(ミーティング等)時、トイレ等に並ぶ時等、常に確保を意識する。
- (3) こまめに手洗いや手指消毒を行うこと。特に共有部分接触後、試合後は必ず行う。
- (4) 用具・用品(ラケット・シューズ・ウェア・タオル等)を共有しないこと。飲料についてもマイボトルを用意し、コップ等の共有は行わないこと。
- (5) 大きな声での会話は慎むこと。
- (6) 飲食時も距離をとり、対面を避け、会話は控えること。
- (7) ゴミや飲みきれなかった飲料はすべて持ち帰ること。唾や痰を吐かないこと。

3. 運動(試合・ウォーミングアップ等)中

- (1) 試合前のウォーミングアップおよび試合において、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列等は控えること。
- (2) 試合開始前の挨拶・トス及び試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行うこと。試合後の握手は行わない。
- (3) 選手同士、選手・監督間のハイタッチや握手は行わないこと。アドバイス等を行う時は、対面・至近距離は避けること。コート内でも他人との距離をできるだけ2m確保することを意識する。
- (4) 応援の際は、応援者の間隔はできるだけ2mを目安に(最低1m)距離を確保し、大きな声での応援は慎むこと。

4. 大会・イベント等の終了後

- (1) 自身の体調管理に努め、体調の異変があった場合は、医療機関や保健所に相談した上で適切に対応し、所属クラブ責任者もしくは参加校から理事長(支部大会は各支部理事)に報告すること。